



2020年4月22日

各位

医化学創薬株式会社

株式会社トランスジェニック連結子会社化に関するお知らせ

医化学創薬株式会社（代表取締役社長：八並孝夫、北海道札幌市）は、この度、株式会社トランスジェニック（以下、「トランスジェニック」）の連結子会社となりましたので、ここにお知らせいたします。

当社は、糖鎖解析・合成技術のキーテクノロジーを駆使して、糖ペプチドあるいは抗糖タンパク抗体による創薬を目指しております。独自の新規抗体医薬品開発システムによって、疾患特異的な糖鎖変化を反映させた免疫原糖ペプチドを設計・合成、免疫することで、がん細胞等の起因子だけを攻略する抗体の取得を可能とし、抗体医薬候補の開発を行っています。

当社とトランスジェニックは、共同研究開発契約（2015年5月27日）、戦略的資本業務提携（2015年6月30日）、さらに当社の第三者割当増資引受（2015年12月24日、2018年3月20日）を実施するなど、継続的に関係強化を図り、事業面においても、トランスジェニックの抗体作製技術と当社の強みとする解析機能技術を用いた的確なターゲットの同定及び合成技術とのシナジー創出による付加価値の高いサービスの提供を可能にし、また営業活動の協力支援など協働関係の構築を実現してまいりました。

現時点において、当社はトランスジェニックの持分法適用関連会社であり、取締役4名のうち2名は、トランスジェニックグループ役職員が兼務しております。また、当該兼務役職員以外の1名についても、これまでトランスジェニックグループの事業内容を十分理解しグループシナジーの創出に取り組んできたことを踏まえ、4月22日付けでトランスジェニック連結子会社である株式会社プライミューンの執行役員に就任することが決議されました。このため、トランスジェニックグループの役職員が、当社の取締役の過半数を占め、取締役会を実質的に支配するとみなされるようになったことから、支配力基準に基づき、2020年4月1日より当社はトランスジェニックの連結子会社となりました。

このたびの子会社化により、トランスジェニックグループとの連携をより強固にし、新規抗体医薬候補の開発ステージへの展開を加速させてまいります。

【医化学創薬株式会社について】

2010年、先端的な糖鎖研究をサポートするとともに、新たな医療を待ち望む人々に役に立つ抗体医薬品を創製することを目的として設立されました。

糖鎖解析・合成を中心とした総合的糖鎖技術 GT-Platform[™]を確立し、これをベースに抗体医薬品創薬システム QuaDRAD[™]を完成させました。これらの技術・システムを基盤にして受託サービス及び創薬事業を展開し、糖鎖及び創薬の研究をサポートするとともに、さまざまな疾患領域の抗体医薬品を継続的に提供し、医療と健康に貢献したいと考えています。

お問い合わせ先

医化学創薬株式会社 経営管理部

〒060-0009 札幌市中央区北9条西15丁目28番地196 札幌ITフロントビル3F

E-Mail : mcp@sovaku.co.jp

URL : <https://sovaku.co.jp/>